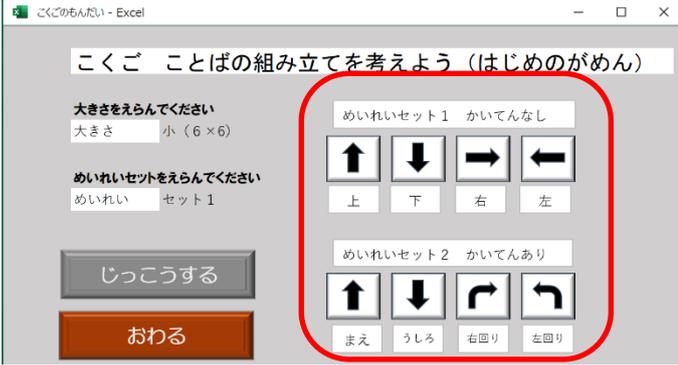
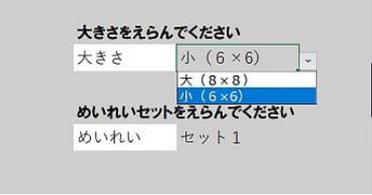
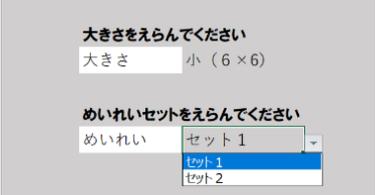
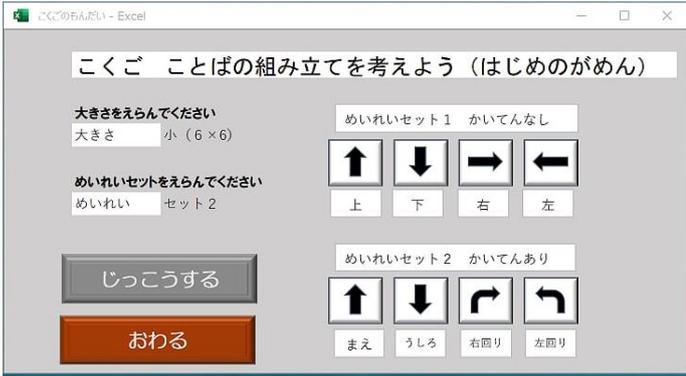
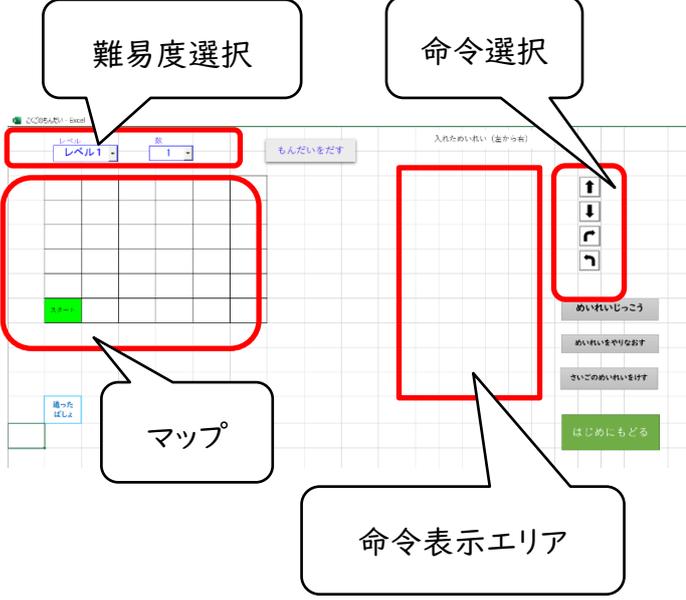
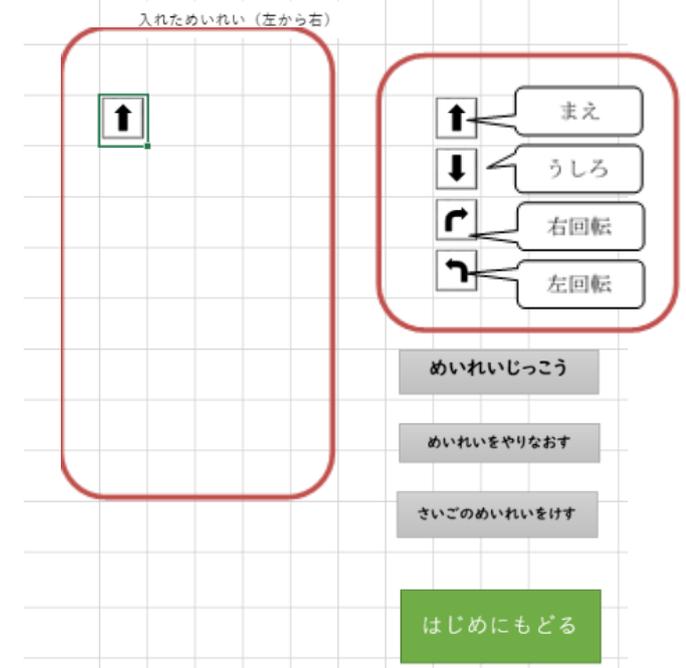
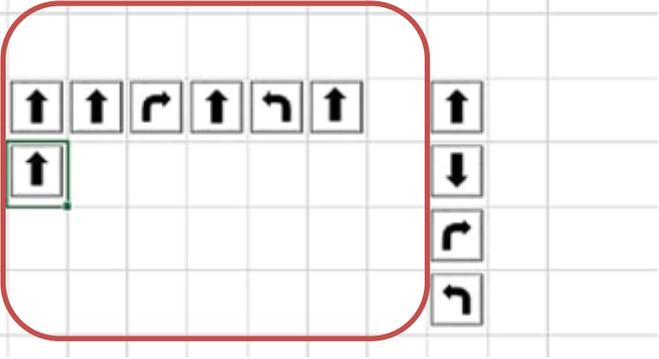
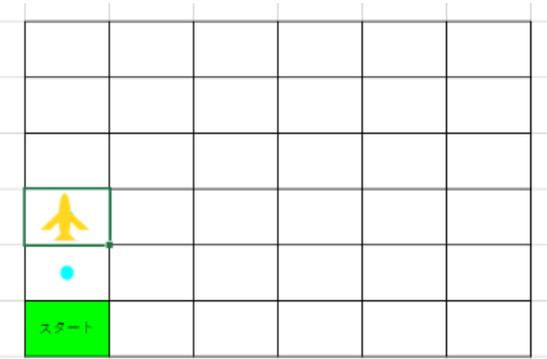
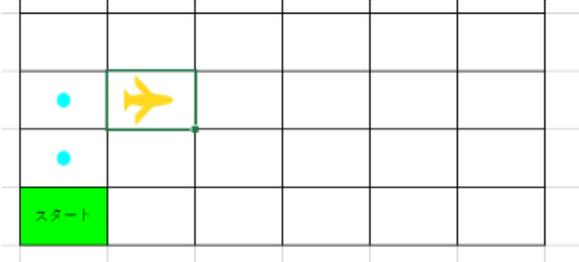
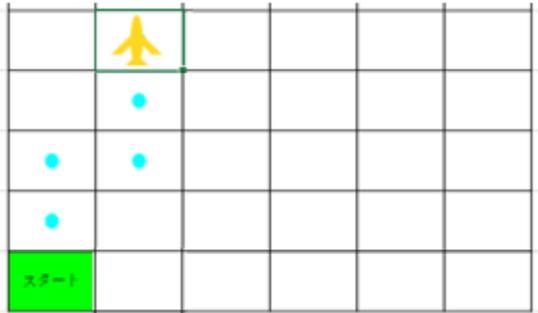


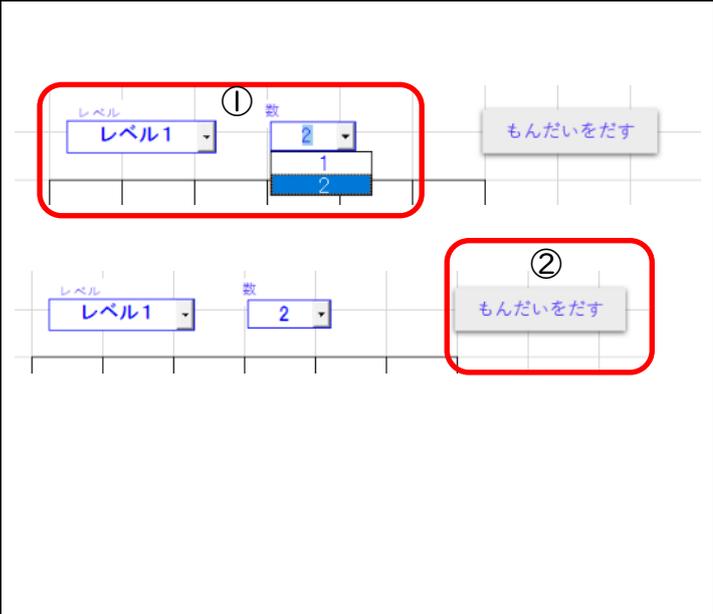
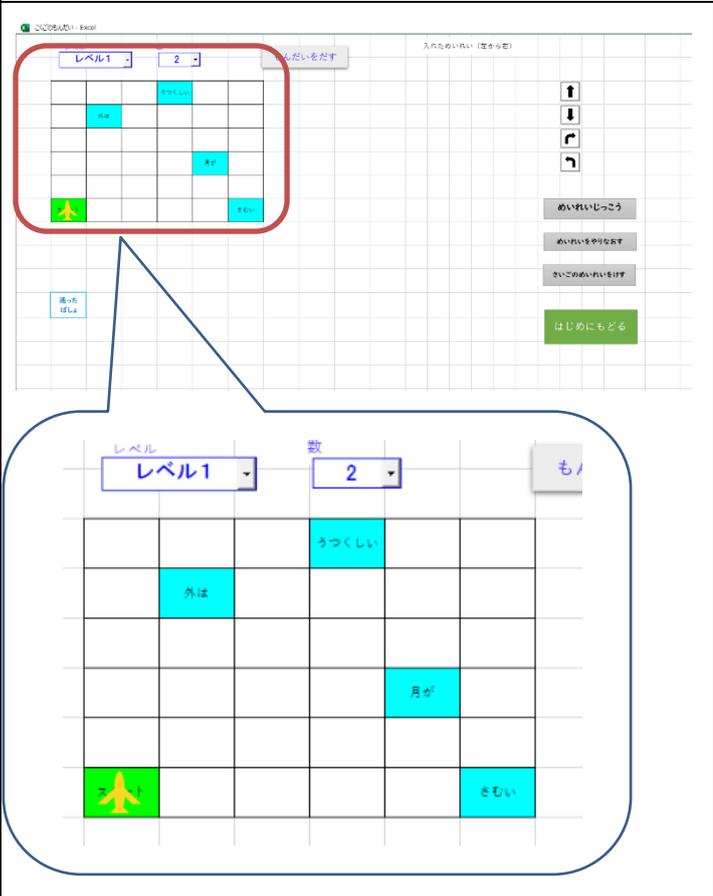
小学校1・2年生【国語】主語と述語に気を付けながら文を作ろう

画面	操作
	<p>国語教材を起動し、メイン画面を開きましょう (1)「kokugo_kotoba.xlsx」を起動します。</p> <p>※設定によっては、拡張子(xlsx)が表示されていない場合があります。</p>
	<p>(2) 国語教材の起動画面が開きます。</p> <p>※図のような「一部のアクティブコンテンツが(略)」というメッセージが出ている場合は、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。</p>
	<p>(3) 大きさと命令セットを選び実行する。</p> <p>① マップ画面の大きさを選びます。 コマが移動する画面の大きさです。 「小(6×6)」(または「大(8×8)」)をクリックすると、右にプルダウンメニューが表示されます。 どちらかの大きさを選んでください。</p>
	<p>②めいれいセットを選びます。 コマを移動させる命令のセットです。</p> <p>「セット1」(または「セット2」)をクリックすると、右にプルダウンメニューが表示されます。 どちらかの命令セットを選んでください。</p> <p>右部分の説明((2)参照)を参考にして選びます。</p>

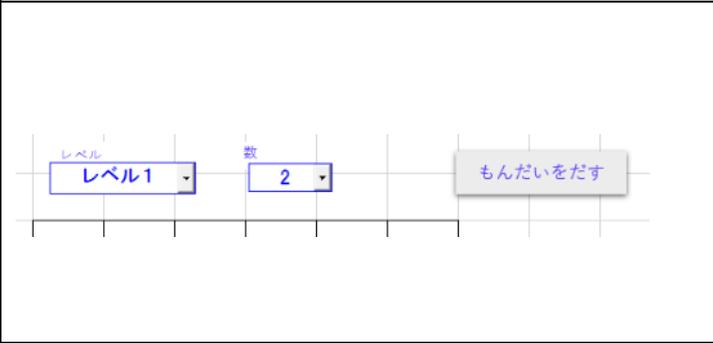
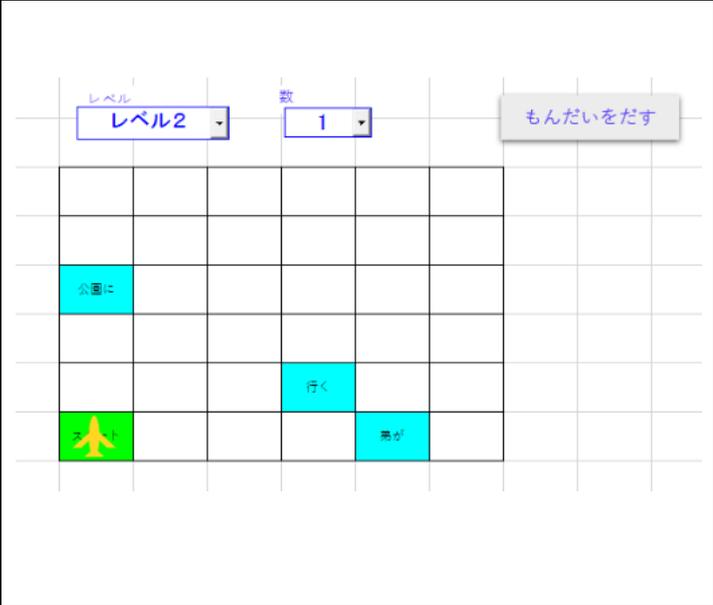
画面	操作
	<p>③「じっこうする」をクリックします。</p>
	<p>(4) 国語「ことばの組み立てを考えよう」のメイン画面が開きます。</p> <p>命令選択部分は、(2)で選んだ、命令セットが表示されます。</p>
	<p>コマの動きを確認しましょう</p> <p>(1) 命令を入力します。</p> <p>① 命令を選びます</p> <p>命令セットから命令を選択してクリックすると、「命令表示エリア」に表示されます。</p> <p>例 「まえ」ボタンをクリックすると、「命令表示エリア」に表示されます。</p>

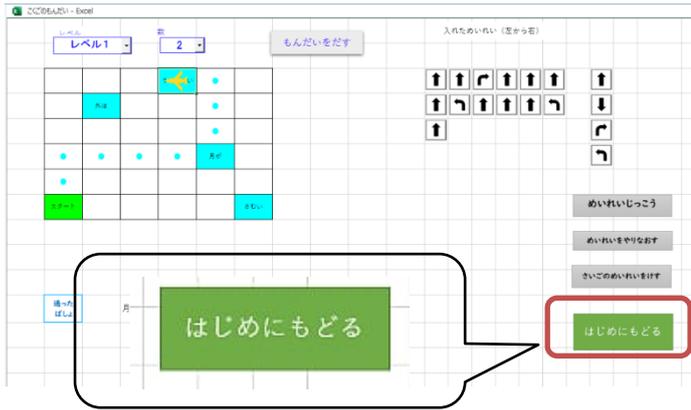
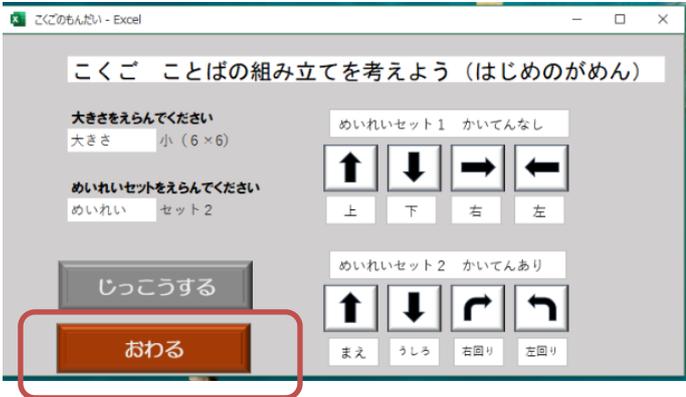
画面	操作
<p>入れためいれい (空から右)</p> 	<p>②続いて、他のボタンをクリックします。</p> <p>例 「まえ」「まえ」「右回転」「まえ」「左回転」「まえ」「まえ」と、入力しています。</p> <p>※命令は左から右に表示されます。 6個を超えると、次の行に表示されます。</p>
<p>入れためいれい (空から右)</p> 	<p>(2) コマを動かしてみましょう。</p> <p>①実行します。 「めいれいじっこう」ボタンを押して、実行しましょう。</p>

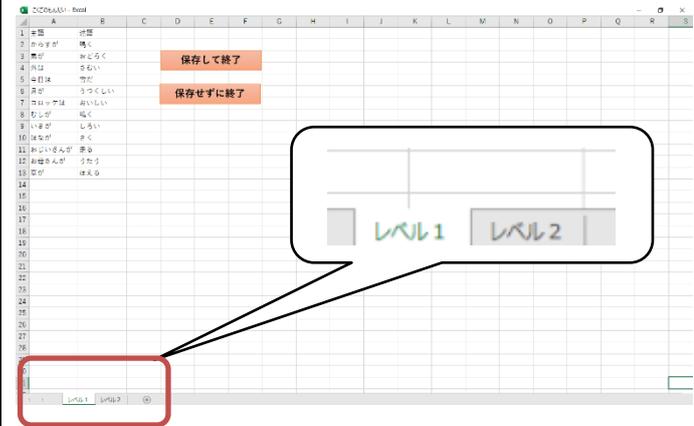
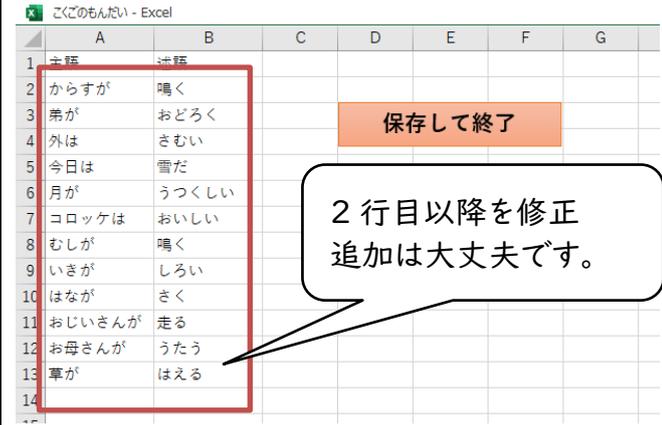
画面	操作
<p>ア</p>  <p>イ</p>  <p>ウ</p> 	<p>②コマの動きを確認します。 入力した命令通りにコマ(この場合は飛行機)が動くので、どのように動くかを確認しましょう。</p> <p>※コマが動いたあとは、「・」が表示されます。</p> <p>ア 前に2つ進んだ状態</p> <p>イ さらに、「右回転」をして「まえ」にひとつ</p> <p>ウ さらに、「左回転」をして「まえ」に2つ</p>
	<p>(3) 命令を消してみましよう。</p> <p>「めいれいをやりなおす」ボタンをクリックすると、命令をすべて消すことができます。</p> <p>※命令をけしても、コマの位置は変わりませんが、問題を出したとき(後述)や、命令実行を行うとリセットされます。</p> <p>※「さいごのめいれいをけす」をクリックすると、最後に入れた命令(今回の場合は、「うしろ」を消すことができます。)</p>

画面	操作
	<p>主語と述語をつないでみましょう (1) 問題を出します。</p> <p>①プルダウンボタンをクリックして、難易度を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル レベル1 主語と述語のみ レベル2 3語による文 ・数 文の数 <p>例「レベル1」で「2」とすると、 画面に、主語と述語の組が2つ出題されます。</p> <p>②「もんだいをだす」ボタンをクリックします。</p>
	<p>③マップ画面に問題が表示されます。</p> <p>画面の例 「月がうつくしい」 「外はさむい」</p> <p>2組の文の主語と述語が表示されています。</p>

画面	操作
	<p>(2) 主語と述語を結ぶ命令を作成します。</p> <p>① 主語と述語を結ぶ解答を考えます。</p> <p>例 「月がうつくしい」を結ぶ場合、図の点線のように移動する方法が考えられます。 (解答はひとつではありません)</p>
	<p>② 「①」で考えた動きとなるように、右の命令セットから、ボタンを選んでクリックしていきます。</p>
	<p>③ 「めいれいじっこう」をクリックして実行します。</p>

画面	操作
	<p>④マップ画面で、コマが動きます。 また、ことばが書かれているマスを通過すると、下に「ことば」が表示されます。</p> <p>⑤表示された文を見て、ことばの組み立てを考えましょう。</p>
	<p>(3) 問題を変更します。</p> <p>① 同じレベル、同じ問題数にて、別の問題を表示するときは、「問題をだす」をクリックします。</p>
	<p>② レベルや問題数を変えるときは、プルダウンメニューにより選びなおしたのち、「もんだいをだす」をクリックします。</p> <p>例 「レベル2」, 「(問題数) 1」の場合のマップ画面</p>

画面	操作
	<p>(4) 終了します。</p> <p>①「はじめにもどる」をクリックします。</p> <p>「はじめにもどる」をクリックすると、最初の画面に戻ります。</p>
	<p>②「おわる」をクリックします。</p> <p>「はじめのがめん」で「おわる」をクリックすると終了します。</p> <p>※この状態から、「めいれいセット」や「大きさ」を変更して、再度実行することもできます。</p>

画面	操作
	<p>【教員向け】ことばを変更してみましょう</p> <p>マップ画面に表示されることばを変えることができます。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行する前にバックアップを取ってください。 ・実行するファイル名は変更しないでください。 <p>(1) ことばの画面を表示します。</p> <p>① マップが表示されている画面で、[Ctrl]キーと[Shift]キーと[k]を同時に押すと、ことばがセットされている画面が表示されます。</p>
	<p>(2) シートを選び、ことばを修正します。 「レベル1」もしくは「レベル2」を選び、ことばを修正します。</p> <p>※1行目(タイトル行)は修正しないでください。</p> <p>※途中に空白をいれないでください。</p>
	<p>(3) 保存して終了します。</p> <p>① 「保存して終了」ボタンをクリックして終了します。 ※ボタンは「レベル1」のシートのみにあります。 ※キャンセルする場合は、「保存せずに終了」を選びます。</p>
	<p>② Excel が終了します。</p>